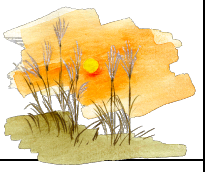


心のスイッチ



丹波市立柏原中学校
生活指導通信

No. 二十二
令和五年十一月二十二日
(文責 足立 進)

期末テスト 五日前です

インフルエンザ等の流行で、欠席が多かったり、一・二年生は校外宿泊研修が終わったところだったりしますが、来週の月曜日から期末テストが始まります。

今年最後の定期テストです。この五日間の頑張りが、学期末懇談の日を「楽しみ」にし、クリスマスやお正月を「より楽しく」してくれると思います。この五日間が「頑張る時」なのです。

やらねばならないことから目をそらすのではなく、やらねばならないことに立ち向かえる人であってください。

まずは心を落ち着け、じっくり出題範囲が載っている「テスト計画表」を見て、やる気が出るところから始めてみましょう。

① 生徒会執行部からのアドバイス

全校集会の中で生徒会執行部から「期末テストに向けての次のようなアドバイスがありました。

・提出しなければならぬ課題は早めに終わらせる。

・授業で使っているワーク等を使って勉強する。

・クラスの中や友達の中で期末テストに向かう前向きな声かけをして全体の意識を高める。

実際にそのやり方を実践して成果を上げている生徒会執行部員からのアドバイスです。参考に頑張りましょう。

② 誘惑を断ち切る作業を

学校内では真面目によく勉強をする生徒の皆さんも、家に帰れば、いろいろな誘惑に負けてしまいがちなようです。

しかし、「テスト勉強をしなければ」と思いながら、ズルズルダラダラとスマホやテレビやゲー

Mをしていても、実は、テストの事が気になつて楽しめていないことが多いように思います。

思い切って誘惑を断ち切り、机の前に座つて勉強を始めてみてください。イライラしていた気持ちがスーとなくなり、意外と心が落ち着いて勉強を始められるものです。

こんな言葉があります。

何かを捨てることから始めなければ

どんな使命も達成されない。

(ダニエル・ロブス)

自分の望みや目標を叶えるために、スマホやゲームや遊びを捨てることから始めてみてください。

いじめ・暴力ゼロ宣言から

生徒会執行部が他校との会議を重ね、つくりあげた「ゼロ宣言」の文章を裏面に載せています。また、左に載せている、「ゼロ宣言」の市内共通ボスターは、本校生徒会書記の古西さんが作成したものです。生徒会執行部の努力や熱意に報いるためにも、そして、誰にとつても安心できる学校環境をつくるためにも、「いじめ・暴力・からかい・悪口は単に絶対許せない行為である」ことを確認していきましょう。



登校指導交通立ち番から

十一月七日、新井小学校からの依頼を受け、民生児童委員会に出席してきました。

「柏中生の頑張っている様子」や、「新しく入学してくる六年生が安心できるやさしい生徒ばかりであることを伝えておきました。

そんな中、「心配なこと」としては、「登下校」をあげておきました。大きな事故は起きていませんが、生徒の皆さんの登下校を本心に心配しています。何か深刻な交通ルール違反があるわけではないのですが、次の①～③は再度意識するようにしてください。

- ① 自転車の二列並進をしない。
- ② 遊びや冗談をしながらの登下校はしない。
- ③ 規則だからではなく、身を守るためのヘルメット・安全タスキの着用を心がける。

新井地区の民生児童委員の方々からは、中学生の登下校について次のように話されています。

- ・あいさつはしっかりできてきている生徒が多い。
- ・家が近くなると、二列になって話をしながら帰っている生徒がいる。

PTA役員の方々には十一月一日の登校指導お世話になりました。報告書に書いていただいたご意見・ご感想を載せておきます。

朝の寒さや、眠さや、のどが、挨拶の声が小さかったように思います。ブレザーを着ずに寒そうにされている生徒さんもいました。

全体的には、あいさつしてくる生徒は多くいました。恥ずかしくてあいさつできない生徒もいる様子でした。校門前は、東上する車と北上する車が交差する狭い場所となりますが、生徒は車の動向に注意している様子でしたが、中には朝が弱く、注意力が低下している生徒がいなかった心配でした。

寒い中、鼻を赤くして一生懸命自転車を漕ぎつつ、しっかりと挨拶してくれました。

霧の中、ライトをつけずに走っている車が多く

子どもたちが心配です。防災無線などを使って「柏原中からのお願いです。霧の濃い日はライトを点けて・・・」のような放送をしたりして、車を運転する方にも気をつけていただけるとよいのですが・・・。

信号が黄色になった時に走り抜けていった車にドキッとしましたが、あとは危険なこともなく安心しました。生徒たちもちゃんと一列に安全に登校できていたように思います。

交差点から中学校に行くまで細くなっている道で、車同士すれ違いがある時は、巻き込まれないか心配した事があります。もう中学生なので、危険回避できると思うのですが・・・。

スケアード・ストリート

自転車安全教室から

十一月十四日(火)の午後には、丹波警察署・丹波市役所くらしの安全課・JA丹波ひかみ・スパードライバーズ(スタントチーム)にお世話になり、「スケアード・ストリート自転車安全教室」を開催しました。

スケアード・ストリートとは「恐怖を直視する」という意味です。自転車事故の恐ろしさを実感し、自分の登下校の様子を見つめ直し、あらためて交通安全に気をつけてほしいという願いを込めて実施しました。

これから冬に向かうに連れて、朝霧や夕暮れの見とおしの悪さや、凍結や積雪による路面状態の悪さ等も気になっていきます。事故の被害者にも加害者にもならないよう、慎重な登下校をよろしく願います。

「柏原マルシェのバザー」に協力を!

生徒会執行部が呼びかけている「バザーの出品物」、上手に協力して、今年のバザーも成功させましょう。良い物やたくさん数の出品は必要なのです。みんなが協力することこそが大事です。よろしく願います。